

みとファミサポだより

# ぱっそ あ ぱっそ

passo a passo (イタリア語で一步一步の意味) 未来に向かって

発行：水戸ファミリー・サポート・センター

〒319-0393 水戸市内原町 1395-1 水戸市内原庁舎 3 階

Tel 029-303-7277 Fax 029-303-7288 <http://www.famisupo-mito.com>



平成 26 年 5 月 29 日発行

水戸ファミリー・サポート・センターも 10 周年を迎えました。平成 24 年 10 月から実施した病児・病後児預かり事業は利用会員の登録が増えてきました。これからも事業の充実を図り、子育て支援の「輪と和」を広げたいと考えています。今回は、子育て支援パートナー養成講座と会員交流会の事業を中心に会報紙を発行します。

平成 26 年 2 月 28 日、大町子育て支援・多世代交流センター「わんぱく・みと」にて、東野保育園園長佐藤比呂美先生をお迎えして、「子育て支援の役割」について講習会を開催いたしました。子育て支援の役割や、今、私たちに何が必要なのか、そして何ができるのか。有意義なお話をお聞きしました。

## 協力会員講習会 **子育て支援パートナー養成講座**

講師：東野保育園園長 佐藤比呂美さん



子育ては、長いスパンで行われるもので、人が一生かけて取り組む大事業ではないでしょうか。日本では、子育て中の母親の就業率は子どもの年齢が 3 歳未満では 30% 程度で、3 歳を超すと約 50% まで上昇し、乳幼児期では子育て中の母親の約 7 割が専業主婦といわれています。

また、今のお母さんたちは、小さいころから男の子と同じように育てられ、キャリアウーマンとして経験を持ち、結婚により離職していることが多いようです。

子育て支援は、子どもの権利を擁護し、子どものための利益が最大限確保される支援でなければならないと思います。乳児期から学童期にかけての子どもの心に人間に対する基本的な信頼感を育むために、親が子どもの心の基地となれるように、それぞれの親への必要に応じた手助けが、今必要なのです。限られた親への支援だけでなく、広く深く支援が求められています。本気で未来を託す子どもたちの育ちを願うならば、多くの人に、子どもにも、親にも、心の基地を保障できるように、支援の担い手になっていただきたいです。

親から子へ受け継がれてきた子育てを、地域の支援活動から若いママたちに、子育ての楽しさ素晴らしさを伝えていけたらいいと思います。

笑うお母さんの数だけ

笑う子どもの数があります



佐藤先生の講話に熱心に耳をかたむけました



活動の内容を発表 たくさんの意見が出ました



## もくじ

子育て支援パートナー養成講座	・・・ 1 ページ
会員交流会	・・・ 2~3 ページ
報告とお知らせ	・・・ 4 ページ



# 会員交流会

# ケーステンキスタジアム

3月22日(土)



暖かい一日、親子でミニゲームを楽しみました。今日初めて出逢ったお友達と仲間づくりを行い、元気いっぱいグラウンドを駆けまわりました。ミニゲームの後は、水戸ホーリーホックの選手の練習風景をピッチから見学することができました。参加された皆様、お疲れ様でした。水戸ホーリーホック事務局担当の方やコーチの皆様、ご協力ありがとうございました。



ボールをひとりじめ  
ゴールまでがんばれ



押鐘コーチ



事業部担当の園部さん  
お世話になりました



親子で仲良くバランス



ナイスキック  
お父さんの足の間をすり・・・



お母さんにとられないように・・・  
誰が蹴るのかな



一人でも上手にできるよ



将来のJリーガー(^O^)/



ジャンケン大会  
だれの笑顔も最高です



選手のサイン入りボール  
ジャンケン大会の景品です



ボールをゲットした男の子のひとつこと  
『僕の人生の中で一番うれしい日だよ』



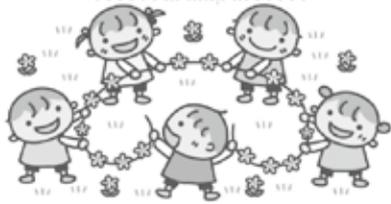
押鐘コーチと記念撮影  
はいポーズ



選手のウォーミングアップをピッチで見学



## 会員交流会に 参加して



春光のうらかな快晴の下で、息子と孫の3人で「ボールは友だち」会員交流会に参加しました。

ボール遊びやミニサッカーゲームは「もっと遊びたい」との声が上がるほど盛り上がりました。

また、協力会員としてお預かりした子どもさん達の健やかな成長も見る事ができました。

そして、試合前のピッチ見学。選手を間近で見られたことや、家族で水戸ホーリーホックを応援できて、楽しい時間を過ごすことが出来ました。

協力会員 N.Sさん

「ボールは友だち」会員交流会の案内を頂き、サッカー大好きな息子と参加させて頂きました。

お友だちが誰も参加していないイベントだったので、息子も不安そうでしたが、始まってしまえばなんのその。水戸ホーリーホックのコーチのもと、楽しそうに過ごしていました。

運動する機会がない私も、一緒に体を動かし、楽しく過ごさせて頂きました。ありがとうございました。

利用会員 I.Nさん



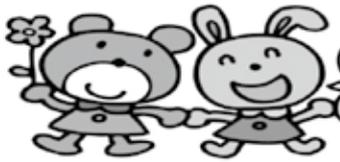
協力会員をさせて頂いていて、妊娠を機にしばらく活動を控えさせてもらっていましたが、長男が幼稚園就園前となったので、久しぶりに交流会に参加させて頂きました。

午前中の「ボールは友だち」ではなぜか人の多さに圧倒してしまい、なかなか輪の中に入れない長男でしたが、慣れてくると少しずつボールをけり始めました。

午後からは、なかなか経験できないピッチ見学もでき、親子共々、貴重な経験が出来ました。

協力会員 D.Nさん

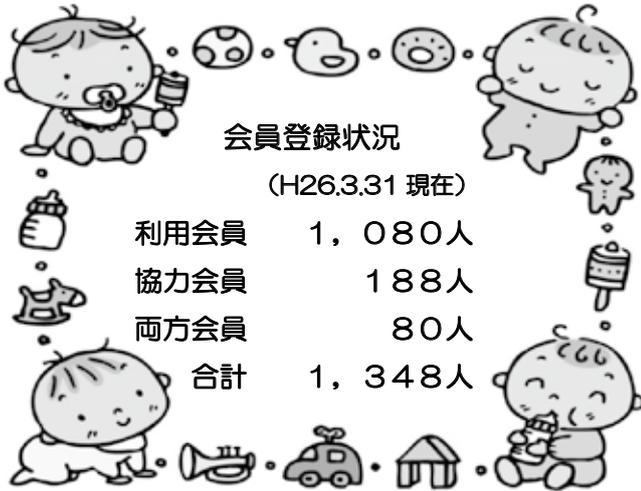
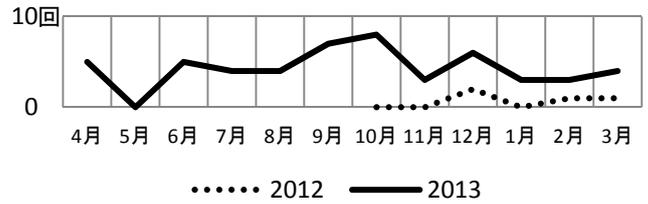
たくさんの皆様のご協力ありがとうございました。



## 病児・病後児預かり事業について

平成 24 年 10 月より病児・病後児預かり事業を始め、すでに 76 人の方が事前打ち合わせを済ませています。平成 25 年度の援助は 52 件です。援助依頼は急な対応が求められます。会員同士の連携を密にし、援助が行われるよう事業を進めています。

2012.10から2014.3までの月別活動回数



### 会員登録状況

(H26.3.31 現在)

利用会員	1,080人
協力会員	188人
両方会員	80人
合計	1,348人



## お知らせ

子育て支援養成講座を開催します。

期日	時間	内容	定員	場所
7/24 (木)		保育の心と幼児の心の発達	各50人	水戸市内原中央公民館
7/25 (金)	午前10時～午後3時	水戸市の子育て事業 幼児安全法		水戸市福祉ボランティア会館
7/26 (土)		子どもの世話と遊び		水戸市内原中央公民館

### 利用会員の皆様へ

- ★引っ越し等で住所や電話番号が変わった時。通園先、通学先が変わった時。小学を卒業した時等。登録内容に変更が生じた時はセンターまで連絡してください。
- ★援助依頼を当日キャンセルする場合は、キャンセル料が発生します。

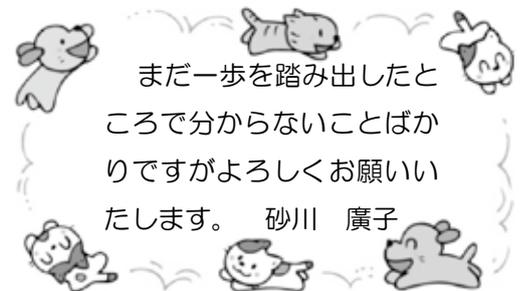
### 協力会員の皆様へ

- ★援助可能な時間や、登録内容に変更があるときはセンターまで連絡してください。
- ★援助活動報告書の提出は、毎月3日（厳守）までお願いいたします。

新しいアドバイザーを紹介します。

2014年2月より砂川廣子アドバイザーと渡野辺真智子アドバイザーの二人が、新たに勤務しています。

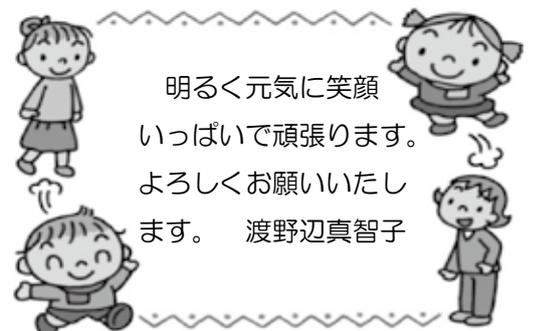
今後は、より充実した体制で事業を進めていきます。みなさんよろしくお願いいたします。



まだ一步を踏み出したところで分からないことばかりですがよろしくお願いいたします。砂川 廣子

時の流れは早いもので、会員の皆さまのご協力とご支援をいただきながら、ファミサポも10年の月日を重ねることができました。10年間の現状と課題を踏まえ更なる10年を考えています。

関内清子



明るく元気に笑顔いっぱい頑張ります。よろしくお願いいたします。渡野辺真智子